



三河港を視察する太田国交相(手前右から3人目)

### 太田国交相 国内有数の物流拠点視察

太田昭宏国土交通相(公明党)は19日、愛知県東部の三河港(県管理)を訪れ、耐震補強工事が行われる岸壁などを視察した。これには、公明党

#### 愛知・三河港

の渡会(わたい)克明(かつめい)卓議(たつぎ)と地元市の渡会(わたい)克明(かつめい)卓議(たつぎ)が同行した。

三河港は豊橋市、田原市、蒲郡市、豊川市にまたがり、自動車貿易を中心とした国内有数の物流

## 岸壁の耐震強化が急務

拠点。特に、完成車の輸入では台数・金額ともに全国1位で、取扱量は世界でもトップクラス。その重要性から港内の耐震強化が急がれている。

こうした観点から太田国交相は、豊橋コンテナターミナルがある同港の神野西ふ頭(豊橋市)を視察し、今年度から耐震補強工事が始まる岸壁(延長260㍎)などについて担当者から説明を受けた。